

手動で再同期 HDS B から HDS A

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

この資料にヒストリカル データ サーバ (HDS) のレポートからの不足データを回復 する方法を記述されています。

前提条件

要件

以下についての知識をお持ちの上でこの文書をお読みになることを推奨します。

- Cisco Unified Contact Center Enterprise (UCCE)
- Windows 2008 サーバ

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は UCCE ソリューションの HDS コンポーネントに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

サービスがネットワークが予定されていた停電によるロガーで停止する場合データはレポートで省くことができます。不足データがある HDS はピア HDS から回復 する必要があります。HDS はそれからロガーからのより新しいデータを引っ張るために再構成されます。

解決策

この例では、サービスは当然のロガー A でネットワーク停止停止しました。ロガー A は HDS A にレポート データを入力し、従ってデータは HDS A.から抜けています。この停止はロガー A 従

ってロガー B および HDS だけ B にですまだそのまま影響を与えます。

これらのステップ再同期 HDS B から HDS A を完了して下さい

構造化照会言語 (SQL) 管理スタジオから

ステップ 1. HDS A および HDS B データベースをバックアップして下さい (HDS A は危害予防のためです)。

ステップ 2. HDS A サーバに HDS B および transfer/FTP のためのバックアップ ファイルをそれぞれ持って行って下さい。

ステップ 3. サービス 制御から HDS A サービスを停止して下さい。これは呼ルーティングに影響を与えません。

ステップ 4 HDS A サーバから、これらのステップの使用によって SQL 管理スタジオが付いているデータベースを復元する。

データベースを右クリックし、**タスク > 復元 > データベース**を選択して下さい。

デバイスからクリックし、**<database>.bak** を選択して下さい。

Restore チェックボックスをチェックして下さい。

Options タブを選択して下さい。

上書きを既存のデータベース選択して下さい。

[OK] をクリックします。

復元はインポートが開始すればバックアップ ファイルが破損に関してはチェックされるが、進行状況を示します間、進行状況がないことを示します。

破損があるようにデータベースを確認する時間いっぱいにはサーバの速度およびデータベースのサイズに依存しています。

ステップ 5.は **ICMDBA** コマンドで各 HDS の Intelligent Contact Management Database Administration (ICMDBA) を入力します。

ステップ 6.ナビゲートし、**例を > インスタンス名 > UCCE コンポーネント > データベース名**はサーバのホスト名に選択します。

ステップ 7 メインメニューから、**> 間隔をあけられた使用された要約 『Data』** を選択して下さい。

ステップ 8.レポートが HDS A および HDS 両方 B 最小 DateTime および最大 DateTime を表示することを確認して下さい。これらに値一致を確認して下さい。

注: 原因内の最小 DateTime および DateTime 最大一致を両方確認して下さい。それらは丁度 1 つが他実行まだ停止する同じではないし。

ステップ 9 HDS A データベースに対して自動記録器 A. Enter によってこの SQL コマンドを同期

できるように自動記録器 A を指す HDS はキーのこの新しいセットを得るように回復が自動記録器 A で自動記録器 B を一致するかもしれませんがするキー入力するので。

```
truncate table recovery
```

ステップ 10 確認しますコマンド `/all` あります追加されてに HDS レジストリの下で `HKEY_LOCAL_MACHINE<SOFTWARE< Cisco Systems, Inc. \ ICM \ {インスタンス名} \ ディストリビューター \ NodeManager \ CurrentVersion \ プロセス \ rpl`。

たとえば、`/db lab_hds /client /name {ホスト名} /replicationport 40026 /recoveryport 40028 /all`。

ステップ 11. HDS A サービスを開始し、複製する差分データの十分な時間を認めるために HDS のサービス 制御を開いて下さい。これは限り 24 時間奪取できます。

手順 12： 最小 DateTime および最大 DateTime が両方ロガー A とロガー B と HDS1 と HDS2 の間で一致することを確認して下さい。24 時間後に ICMDDBA によって間隔をあけられる使用された要約レポートを使用して下さい。